

質疑書

件名： 沖縄科学技術大学院大学基幹環境整備（10号橋梁詳細設計）業務

学校法人沖縄科学技術大学院大学学園			
No.	該当資料・項目	質問事項	回答
1	特記仕様書 1.業務概要 2.業務概要 (2)業務項目	①橋梁設計業務 下部工および上部工の詳細設計（既存鉄骨仮橋撤去設計を含む） ⇒撤去設計は標準歩掛がないため採用歩掛の公表をお願いします。沖縄総合事務局、沖縄県も歩掛がない項目については公表されています。	別添資料1において、参考歩掛を公表します。
2	特記仕様書 1.業務概要 2.業務概要 (2)業務項目	②工事発注図書作成業務 下部工および上部工の工事発注図書の作成 ⇒工事発注図書作成についても標準歩掛がないため採用歩掛の公表をお願いします。	別添資料2において、参考歩掛を公表します。
3	特記仕様書 II業務仕様5. 業務内容	1) 橋梁詳細設計 ・設計に係る測量業務 ⇒測量業務の工種、種別名称、変化率について公表をお願いします。	測量業務の工種、種別名称は「現地測量」とし、変化率による補正は行いません。
4	同上	「A2 橋台側斜面の安定化に係るアンカー付き法枠工等の設計を含む」とあります。 1.予備設計は計上されますか。 2.設計数量は1箇所1断面を想定されますか。	1. 予備設計：計上無し 2. 設計数量：1箇所1断面を想定
5	同上	橋梁詳細設計では下記の項目を計上されますか。 1.座標計算 2.施工計画 3.動的照査 4.関係機関との協議資料作成 5.関係機関協議 6.現地踏査	1. 座標計算：計上有り 2. 施工計画：計上有り 3. 動的照査：計上無し 4. 関係機関との協議資料作成：計上無し 5. 関係機関協議：計上無し 6. 現地踏査：計上有り
6	02_改定仕様書 4.業務内容 1)橋梁詳細設計	「設計に係る測量業務」について、対象箇所・範囲・内容をご教示ください。	対象箇所は10号橋設計に関係する箇所とし、測量業務の工種、種別名称は「現地測量」とします。
7		「現地測量」の縮尺、面積、地形区分、作業計画の有無をご教示ください。	・縮尺：1/500 ・面積：0.05 k m ² ・地形区分：都市近郊、低山地 ・作業計画：あり
8	「契約事務取扱規則」第13条2項の低入札価格調査に関する規定	「契約事務取扱規則」第13条2項の低入札価格調査に関する質問 (1) 工事及び施設整備関連の請負に係る調達案件：別紙に定める基準として 別紙（第13条関係）1項に当該調達案件の甲種が、次の各号の一に該当する場合、国土交通省通知「予算決算及び会計令第85条の基準の取扱いについて」（平成16年6月10日付国官会第367号）の低入札価格調査基準を準用する。 とあります。 国土交通省の低入札基準も平成16年当初から更新されておりますが、本業務（土木関係の建設コンサルタント業務、測量業務）に関しては以下の国土交通省の最新の計算式を適用するとの認識でよろしいでしょうか？ <土木関係建設コンサルタント業務> ・直接人件費×1.0 ・直接経費の×1.0 ・その他原価×0.9 ・一般管理費等×0.5 <測量業務> ・直接測量費×1.0 ・測量照査費×1.0 ・諸経費×0.5	「契約事務取扱規則」別紙（第13条関連）第3項において「上記1.及び2.において準用する低入札価格調査基準は、それぞれ、当該調達案件の公告日時点において最新の改正版通知によるものとする。」としています。本件に関して適用する基準は、国土交通省通知「予算決算及び会計令第85条の基準の取扱いについて」の令和6年3月改正版です。

質疑書

件名： 沖縄科学技術大学院大学基幹環境整備（10号橋梁詳細設計）業務

学校法人沖縄科学技術大学院大学学園			
No.	該当資料・項目	質問事項	回答
9	アンカー付き法面工詳細設計について	「現地踏査」は計上されていますでしょうか？	「現地踏査」は計上していません。
10	旅費交通費について	測量、設計ともに「率計上、宿泊無し」で旅費交通費を計上して良いでしょうか？	設計業務のみ、旅費交通費（率計上・宿泊なし）を見込んでおります。
11	電子成果品作成費について	測量、設計共に電子成果品作成費を計上しても良いでしょうか？ 計上して良い場合、設計は「概略予備又は詳細設計」を採用して良いでしょうか？	測量・設計ともに、電子成果品作成費を見込んでおります。 なお、設計業務については「概略設計または詳細設計」を対象としております。
12	契約事務取扱規則・別紙（第13条関係）・別表2（第13条関係）	本業務の最低入札価格者が低入札価格基準算定式を用いた金額未満だった場合は別表2（第13条関係）の書類審査を受けるという認識でよろしいでしょうか。 その場合、書類提出期限はいつまででしょうか。	開札後、該当する場合は開札結果を保留します。書類提出の期限や調査日程については本学担当者と協議して決定します。
13	契約事務取扱規則・別紙（第13条関係）・別表2（第13条関係）	低入札価格審査を受けて契約した場合のペナルティーがあればご教示ください。（管理技術者の現地立会い義務、業務完了後のコスト調査提出等）	特に想定していません。
14		技術管理費は下記項目を計上されていますか。 1.精度管理費：5%。 2.成果検定費：数値地形図 地図情報レベル500 TS地形測量(Bランク)。 また、安全費：3.0%(都市近郊)を計上されていますか。	1.精度管理費：5%。 2.成果検定費：計上無し 安全費：3.0%で計上あり。

質疑書

件名： 沖縄科学技術大学院大学基幹環境整備（10号橋梁詳細設計）業務

学校法人沖縄科学技術大学院大学学園			
No.	該当資料・項目	質問事項	回答
15	下部工設計について	「液状化が生じる地盤での橋台の耐力照査」は基本構造物、類似構造物の2基計上されていますでしょうか？	「液状化が生じる地盤での橋台の耐震照査」は計上していません。
16	橋台基礎工設計について	「液状化が生じる地盤での橋台基礎の耐力照査」は基本構造物、類似構造物の2基計上されていますでしょうか？	「液状化が生じる地盤での橋台の耐震照査」は計上していません。
17	打合せ協議等について	・中間打合せは1回で宜しいでしょうか？ ・合同現地踏査、照査技術者による報告、条件明治チェックシートの作成は計上されていますでしょうか？	中間打合せを5回、照査報告を3回を計上しています。
18	電子計算機使用料	PC単純ポストテンションT桁橋、逆T式橋台、液状化が生じる地盤での橋台の耐力照査、深礎杭、液状化が生じる地盤での橋台基礎の耐力照査については基本構造物に電子計算機使用料が計上されていますでしょうか？	PC単純ポストテンションT桁橋、逆T式橋台、深礎杭の基本構造物に電子計算機使用料を計上しています。
19	別添資料2_工事発注図書作成歩掛 打合せ協議について	別添資料2_工事発注図書作成歩掛に記載されている打合せの歩掛は、工事発注図書作成に係る打合せの歩掛という認識でよろしいでしょうか。それとも業務全体に係る打合せの歩掛でしょうか。 前者の場合は、工事発注図書作成に係る打合せの費用に別途、打合せ(着手時、中間5回、業務完了時)の費用を計上するという認識でよろしいでしょうか。	工事発注図書作成歩掛に記載されている打合せの歩掛は、工事発注図書作成に係る打合せを対象としたものです。 このため、別途、業務全体に係る打合せ（着手時、中間5回、業務完了時）については、別項目として計上しています。
20	測量業務	現地測量に資する基準点測量・水準測量等、設計業務に資する路線測量は計上されていますか。 計上されている場合は、基準点・水準測量の等級および点数・延長、路線測量の計上工種・延長についてご教示願います。 上記を計上していない場合、変更協議により追加が必要となる現地測量以外の工種の実施数量を、増額対象として取り扱うことは可能でしょうか。	路線測量は計上していません。 業務の実施において、現地測量以外の工種を実施する必要が生じた場合は、変更協議により増額対象として取り扱います。
21	道路詳細設計について	道路詳細設計を積算お見込みでしょうか	道路詳細設計（L=0.21km）を計上しています。 特記仕様書については記載漏れのため、修正後の特記仕様書を添付します。
22	質疑書No.3 質疑書No.7	・質疑書No.3において変化率による補正は行いませんと回答していますが、 質疑書No.7に縮尺、面積、地形区分、作業計画の数量および条件を回答していますが、ここに回答しています条件の補正を行わないのでしょうか。 また、作業計画ありとなっていますが、これは現地測量歩掛の作業工程に記載の作業計画でしょうか、それとも現地測量（作業計画）の歩掛も併せて計上するとのことでしょうか。質疑書No.7に記載の地形区分：都市近郊、低山地は地域区分の分類に存在しないのですがどうしたらよろしいでしょうか。	質疑書No.7の回答内容を正とし、地域による変化率は平地／耕地（変化率なし）として整理します。 また、「作業計画」については、現地測量歩掛に含まれる作業計画に加え、「現地測量（作業計画）」の歩掛も併せて計上してください。
23	質疑書No.7	・「国土交通省 土木工事標準積算基準書」現地測量の補正表には「地形区分：都市近郊、低山地」が存在しません。補正率はどのようになりますでしょうか。	地域による変化率は、平地／耕地（変化率なし）として適用してください。
24	質疑書No.10	旅費交通費について 設計業務の記載はありますが、測量業務は機械経費に含まれていると判断してよろしいでしょうか。	測量業務については旅費交通費の計上は必要ありません。

質疑書

件名： 沖縄科学技術大学院大学基幹環境整備（10号橋梁詳細設計）業務

学校法人沖縄科学技術大学院大学学園			
No.	該当資料・項目	質問事項	回答
25	道路詳細設計業務について	道路詳細設計(A)と道路詳細設計(B)のどちらを計上されていますでしょうか。 また、各作業項目の計上の有無、補正条件についてご教授ください。 <作業項目> ・設計計画・施工計画・現地踏査・平面縦断設計・横断設計・道路付帯構造物設計・小構造物設計・仮設構造物設計・用排水設計・設計図・数量計算・照査・報告書作成 <補正条件> ・地形による変化率・車線数による変化率・複断面の有無・暫定計画の有無・歩道設計の有無・取付道路、付替水路、横断管渠等の設計の有無・道路環境関連施設の有無・特殊法面設計の有無・成果品の分割の有無・路床入替、在来地盤改良等処理の設計の有無・現道拡幅等工事で車線変更等の設計を含めて発注するか。	道路詳細設計については、道路詳細設計（B）の標準作業項目を適用してください。 補正条件は以下のとおりとします。 ・地形：山地 ・車線数：1～2車線 ・歩道：あり
26	道路詳細設計（L＝0.21km）について	道路詳細設計(A)と道路詳細設計(B)の標準歩掛の内、どちらを適用されますか。	質疑No.25回答のとおり。
27	道路詳細設計（L＝0.21km）について	適用される標準歩掛にある項目の中で削除される項目を教えてください。	質疑No.25回答のとおり。
28	道路詳細設計（L＝0.21km）について	各種補正（a地形、b幅員、c複断面の有無、d暫定計画の有無、e取付道路・取付水路・横断管渠等の設計の有無、f道路環境関連施設の設計の有無、g特殊のり面の設計を道路設計と一体で行うのか、h工区ごとに成果物を分割するのか、i軟弱地盤処理に対する設計を含めるのか、j工事中の車線変更に対する設計を含めるのか）条件を教えてください。	質疑No.25回答のとおり。
29	-	差替えされた特記仕様書に記載がない設計項目を計上していた場合、また、追加設計項目が発生した場合は変更協議により増額対象となりますか。	差替え後の特記仕様書に記載のない設計項目については、原則として業務範囲外とし、計上の必要はありません。 なお、業務実施時において、発注者が必要と認める追加設計項目が発生した場合には、変更協議により契約金額の変更（増額）対象とします。
30	特記仕様書4.業務内容	道路詳細設計について 1）（A）（B）どちらで計上されていますか 2）設計区分（作業項目）設計計画～報告書作成まで削除項目はございますでしょうか。 3）補正（変化率）の適用項目について教示願います。	1）質疑No.25回答のとおり。 2）質疑No.25回答のとおり。 3）質疑No.25回答のとおり。
		以下余白	

作業内容	種別	主任技師	技師長	主技師	技師A	技師B	技師C	技術員
橋梁撤去設計共通								
一般図復元							1.000	2.000
工程計画検討					1.000	1.000		
概算工事費算出					1.000	1.000	1.000	
小 計					2.000	2.000	2.000	2.000

作業内容	種別	主任技師	技師長	主技師	技師A	技師B	技師C	技術員
橋梁上部工撤去設計								
設計計画				0.500	1.000			
施工計画検討				1.000	2.000	3.000		
撤去工法比較					2.000	3.000		
設計計算								1.000
設計図作成							1.000	3.000
数量計算								3.000
照査					1.000	1.000		
報告書作成					0.500	0.500	1.000	
小 計				1.500	6.500	7.500	2.000	7.000

作業内容	種別	主任技師	技師長	主技師	技師A	技師B	技師C	技術員
橋梁橋脚撤去設計								
設計計画					0.500	0.500		
施工計画検討					1.000	1.000		
設計図作成							0.500	1.000
数量計算								
基礎工杭撤去					1.000	2.000	3.000	
照査						0.500	1.000	
報告書作成						0.500	1.000	0.500
小 計					2.500	4.500	5.500	1.500

作業内容	種別	主任技師	技師長	主技師	技師A	技師B	技師C	技術員
工事発注図書作成								
業務計画					1.400		1.000	
数量総括表作成							1.000	1.000
積算資料作成							3.000	3.000
設計書作成					1.000		3.000	
打合せ 着手時					0.500			0.500
打合せ 中間時					0.500			0.500
打合せ 業務完了時					0.500			
小 計					3.900		8.000	5.000

沖縄科学技術大学院大学基幹環境整備（10号橋梁詳細設計）業務 特記仕様書【改訂版2】

I 業務概要

1. 業務名称

沖縄科学技術大学院大学基幹環境整備（10号橋梁詳細設計）業務

2. 業務概要

本業務は、沖縄科学技術大学院大学構内に建設する10号橋梁の詳細設計を実施するものである。

(1) 業務対象位置 沖縄県国頭郡恩納村字谷茶地区

(2) 業務項目

①橋梁設計業務

下部工および上部工の詳細設計（既存鉄骨仮橋撤去設計を含む）

②工事発注図書作成業務

下部工および上部工の工事発注図書の作成

3. 履行期限

令和8年3月31日

※本業務に係る予算繰越が認められた場合は、履行期限の延長を行う予定。なお、履行期限は契約締結後10か月を想定している。

4. 設計と条件

1. 路線名 恩納キャンパス6-2号道路
2. 架橋位置 沖縄県恩納村字谷茶
3. 橋梁形式 PC単純ポストテンション方式T桁橋
4. 別紙 基幹環境整備（10号橋（仮称）橋梁予備設計）業務成果品に含まれる橋梁一般図【第2案：PCポストテンション単純T桁橋】
なお、同成果品一式についても別途共有可能である。

II 業務仕様

1. 適用範囲

本業務は、本特記仕様書によるほか、「土木設計業務等共通仕様書-(案)-」（以下「共通仕様書」という。参考URL：<https://www.ogb.go.jp/kaiken/koji/007771.html>）および関連法規等に基づき実施するものとする。なお、これらの基準類は、契約時点における最新版を適用する。

2. 配置予定技術者の資格要件

管理技術者および照査技術者は、下記いずれかの資格を有する者、または発注者が書面により同等以上と認める資格を有する者であること。

- [1] 技術士（総合技術監理部門・選択科目：建設）の資格を有し、技術士法に基づき登録を行っている者。
- [2] 技術士（建設部門）の資格を有し、技術士法に基づき登録を行っている者。
- [3] 国土交通省登録技術者資格（RCCMを含む）または土木学会認定技術者（特別上級、上級、1級）で、橋梁分野（施設分野：橋梁、業務：計画・調査・設計）に登録された資格を有する者

3. ~~関係法令~~

種別	法令内容	備考
認可申請手続の事前協議	・都市計画法 ・森林法 ・その他関係法令	関係者協議・打合せ、各種資料作成等を含む

3. 業務の実施方法

(1) 一般事項

本業務は、提示された設計と条件および適用基準類に基づき、~~関係法令を遵守して~~実施しなければならない。

(2) 適用基準類

本業務において準拠すべき基準および図書は、下記の各項に掲げる最新版を適用するものとする。

a. 設計

1. 道路構造令の解説と運用（日本道路協会）
2. 土木工事共通仕様書（沖縄総合事務局）
3. 道路橋示方書・同解説（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ）（日本道路協会）
4. 河川管理施設等構造令（日本河川協会）
5. 土木工事設計要領（沖縄総合事務局）
6. コンクリート橋 塩害調査・塩害補修設計マニュアル（案）（沖縄総合事務局）
7. その他関連示方書

なお、上記以外の準拠すべき図書については監督職員と協議し、本業務に適用すること。

b. 積算

- ・国土交通省 土木工事標準積算基準書（最新版）
- ・建設機械等損料表（最新版）
- ・土木工事数量算出要領（案）（最新版）
- ・土木コスト情報（最新版）
- ・土木施工単価（最新版）
- ・建設物価（最新版）
- ・積算資料（最新版）

(3) 協議及び記録

本業務における関係者との打合せおよび協議の内容については、記録を作成し、書面により整理・保存するものとする。

(4) その他

本業務における提出書類の詳細は監督職員と協議する。

4. 業務内容

業務項目	業務内容
1) 橋梁詳細設計	<ul style="list-style-type: none"> ・道路詳細設計 ・下部工設計 (A2 橋台側斜面の安定化に係るアンカー付き法枠工等の設計を含む) ・上部工設計 ・既存鉄骨仮橋撤去に係る設計 ・設計に係る測量業務
2) 工事発注図書作成業務	①仮橋撤去工事 ②下部工 【設計図、数量計算書、設計書 (工事費積算)】 ③上部工 【設計図、数量計算書、設計書 (工事費積算)】

5. 成果物及び提出部数等

提出する成果物は以下のとおりとする。

成果物	内容	部数
1) 設計図書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設計図書一式 ・ 工事発注用図書 	A4ファイル綴じ 1部 DVD-R 1部
2) 積算資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設計計算書 ・ 数量調書 ・ 積算根拠資料 	A4ファイル綴じ 1部 DVD-R 1部
3) その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 打合せ等録簿 	A4ファイル綴じ 1部 DVD-R 1部

* 図面のファイル形式はDWGまたはDXFとする。

* 電子文書のファイル形式はPDFとする。

* 全ての分冊に成果物等がわかるように目次等を付すこと。

* 詳細設計で作成する数量計算書等は、結果のみを記述するのではなく、設計条件、過程および根拠等を明記すること。